

## 排 水 金 物

## 1. 適用範囲

この規格は、主として建築物に使用する排水金物について規定する。

## 2. 引用規格

JIS B 0202	管用平行ねじ
JIS B 2401	Oリング
JIS G 4303	ステンレス鋼棒
JIS G 4309	ステンレス鋼線
JIS G 5121	ステンレス鋼鑄鋼品
JIS G 5501	ねずみ鑄鉄品
JIS H 8617	ニッケルめっき及びニッケルクロムめっき
JIS H 5120	銅及び銅合金鑄物
JIS K 6380	ゴムパッキン材料

## 3. 種類及び呼び

排水金物の種類及び呼びは、表1のとおりとし、呼びは、その配管に用いる管の呼び径とする。

表1 種類及び呼び

種 類	呼 び	
排水共栓	SNA・SNA(SU)	40,50,65,80,100
	SNA-R・SNA-R(SU)	40,50,65,80,100
	SNA-O・SNA-O(SU)	40,50,65,80,100
流し排水金物	SNB(ふた付き)	32,40,50,80
	SNC(ストレーナ付き)	32,40,50,80
床排水金物	C・C(SU)	40,50,65,80,100
	D・D(SU)	32,40,50,65,80,100,125,150,200

※ 共栓がゴム製の場合は種類の後に-Rと表記し、Oリング付は-Oと表記する。

ストレーナ、共栓及び金具枠がステンレス製の場合は種類の後に(SU)と表記する。

## 4. 性能

排水金物は、5.によって試験を行い、表2の規定に適合しなければならない。

表2 性能

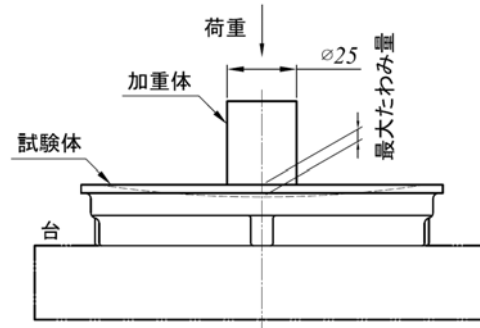
性能項目	性能	適用種類	適用箇条
耐荷重	破壊荷重 1kN 以上	床排水金物	5.1
止水	漏水量 0.3ℓ/h 以内	排水共栓	5.2
鎖の引張強さ	鎖、接続リングなどに破損が生じない事	排水共栓	5.3

## 5. 試験方法

### 5.1 耐荷重試験

図1に示す様に試験体の枠を全面で支え、試験体の中央にφ25の大きさの加重体を載せ、破壊試験荷重に達するか、最大たわみ量が3mmを超えるまで徐々に荷重を加え、試験を行う。

図1 荷重試験要領



### 5.2 止水試験

図2に示すような水槽にて、排水口を閉栓した後、ほぼ満水まで給水する。給水後、鎖を排水栓から約45cmの位置で引き上げて排水を行い、排水口付近の水深が約40cmまで低下したとき、排水栓を排水口の真上約1cmの位置から落とし込んで再び閉栓する。閉栓後1時間の漏水量を測定する。但し、鎖が短い場合には、鎖取付部から約10cmの位置をもって排水してもよい。

図2 止水試験要領

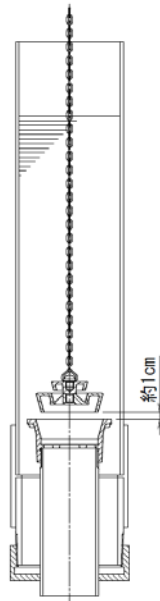


図3 鎖の引張強さ試験要領



### 5.3 鎖の引張強さ試験

図3に示すように、ばねばかりなどを用いて、排水栓側の接続リングに200Nの引張力を加え、鎖その他の部品の破損及び接続リングの変形の有無を調べる。

## 6. 構造

6.1 SNBは簡易密閉型とする。

6.2 SNC, C及びDのストレーナの孔径は、直径8mmの球が通過しないこと。ただし、最小寸法で設ける指掛孔は、この限りでない。

## 7. 形状及び寸法

形状及び寸法は、付表 1～6 による。ただし、形状は、参考として示したもので規格の一部ではない。

## 8. 外観

排水金物の内外面は滑らかで、割れ及び有害なキズ、イバリ、砂付などの欠点があってはならない。

## 9. 材料

### 9.1 材料

排水金物の材料は、付表 1～6 による。ただし、材料は、材料名欄に規定するもの又は同等以上のものとする。

### 9.2 めっき

9.2.1 めっきを施す前に、内外面ともさび、スケール、その他の付着物を除去しなければならない。

9.2.2 ストレーナ、共栓及び金具枠(黄銅铸件)のめっきは、JIS H 8617 によるニッケルクロムめっきの 2 級以上とする。

9.2.3 めっき面には、膨れ、はがれ、くもり、ピンホール、その他の欠点があってはならない。

## 10. 検査

### 10.1 検査の種類と検査箇条目

検査は、形式検査と受渡し検査とに区分し、検査の箇条目はそれぞれ次の通りとする。なお、形式検査は、製品開発時又は金型など主要設備の変更の際に実施する事とし、受渡し検査は、抜取り検査方式にて、1 生産ロットに対し最低 1.0%の抜取率とする。

#### 10.1.1 形式検査箇条目

- (1) 性能検査
- (2) 構造
- (3) 形状及び寸法検査
- (4) 外観検査
- (5) 材料検査

#### 10.1.2 受渡し検査箇条目

- (1) 形状及び寸法検査
- (2) 外観検査

### 10.2 性能検査

性能検査は、箇条 4.の規定に適合しなければならない。

### 10.3 構造検査

構造検査は、箇条 6.の規定に適合しなければならない。

### 10.4 形状及び寸法検査

形状及び寸法検査は、箇条 7.の規定に適合しなければならない。

### 10.5 外観検査

外観検査は、箇条 8.の規定に適合しなければならない。

### 10.6 材料検査

材料検査は、箇条 9.の規定に適合しなければならない。

## 11. 呼び方

排水金物の呼び方は、種類及び呼びによる。

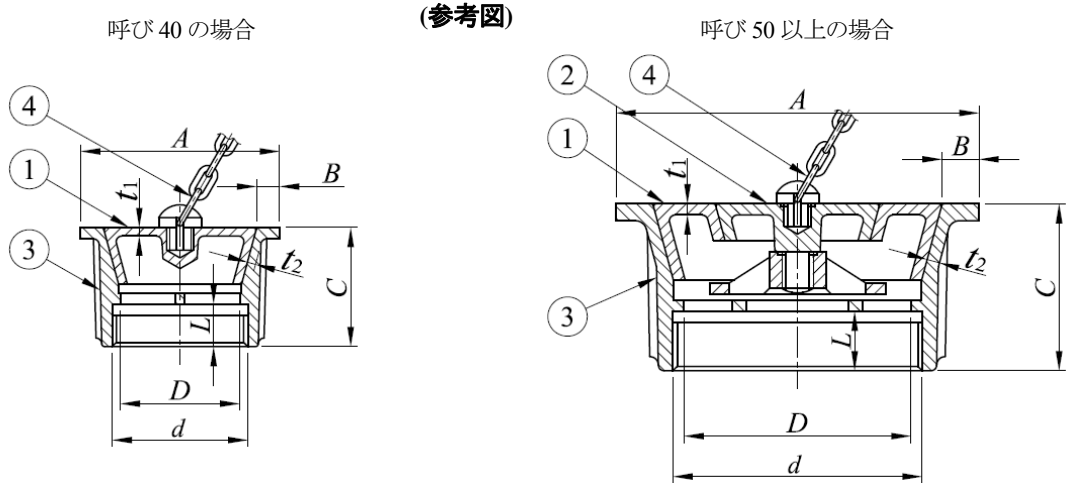
例 1. 排水共栓 SNA 40

例 2. 排水共栓 SNA-R(SU) 40

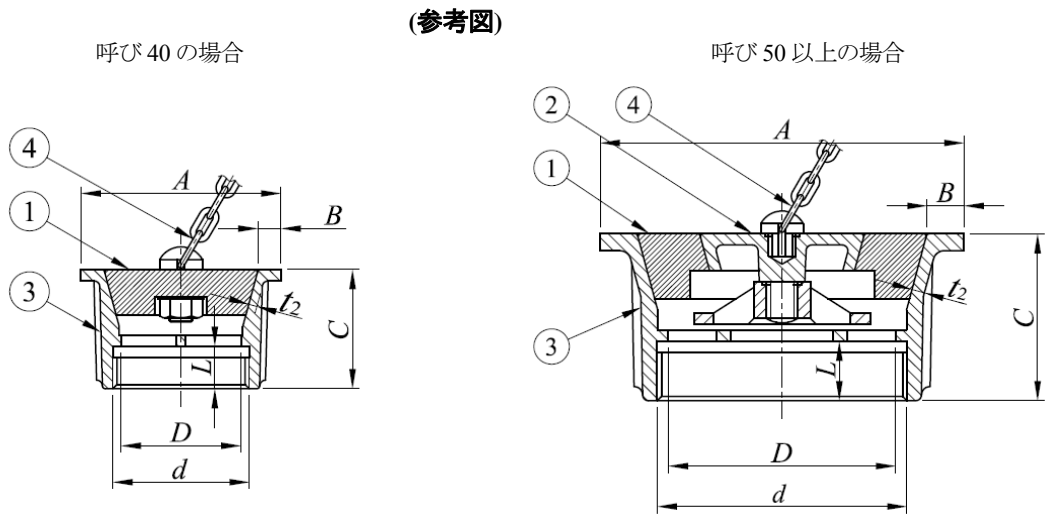
## 12. 表示

製品には、製造業者名又はその略号を表示しなければならない。

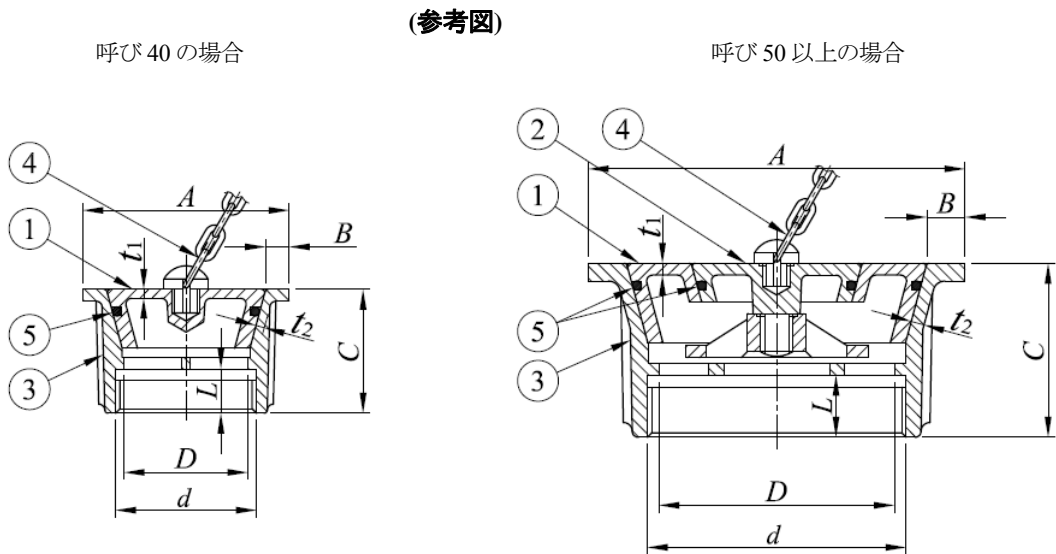
付表1 排水共栓(SNA)の材料, 形状及び寸法



付表2 排水共栓(SNA-R)の材料, 形状及び寸法



付表3 排水共栓(SNA-O)の材料, 形状及び寸法



**材料**

番号	名称	材料名	適用規格
1	共栓	黄銅鑄物 (CAC202・CAC203)	<b>JIS H 5120</b>
		ステンレス鋼棒 (SUS304)	<b>JIS G 4303</b>
		ステンレス鋼鑄鋼品 (SCS13)	<b>JIS G 5121</b>
		合成ゴム(EPDM,NBR,CR)	<b>JIS K 6380</b>
2	補助栓	黄銅鑄物 (CAC202・CAC203)	<b>JIS H 5120</b>
		ステンレス鋼棒 (SUS304)	<b>JIS G 4303</b>
		ステンレス鋼鑄鋼品 (SCS13)	<b>JIS G 5121</b>
3	金具枠	黄銅鑄物 (CAC202・CAC203)	<b>JIS H 5120</b>
		ステンレス鋼棒 (SUS304)	<b>JIS G 4303</b>
		ステンレス鋼鑄鋼品 (SCS13)	<b>JIS G 5121</b>
4	鎖	ステンレス鋼線 (SUS304)	<b>JIS G 4309</b>
5	Oリング	合成ゴム(EPDM,NBR)	<b>JIS B 2401</b>

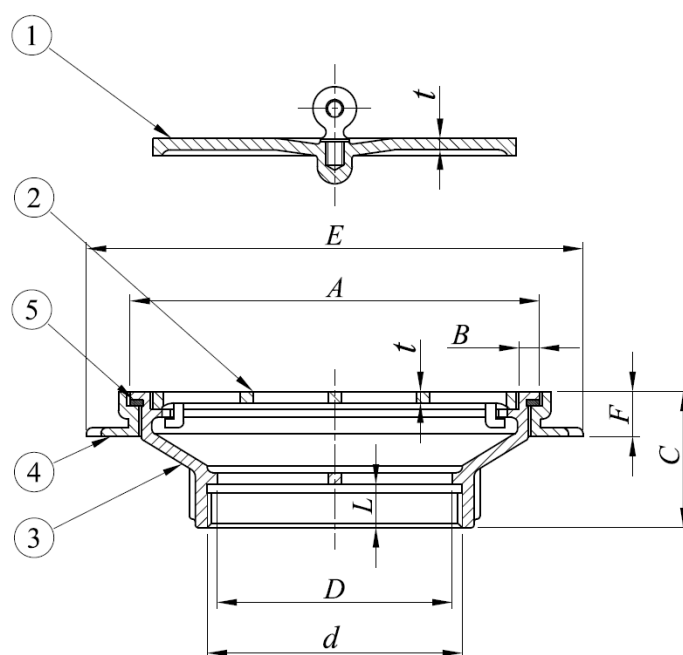
**寸法**

単位 mm

種類	呼び	$d$ ねじ基準径	$D$ (最小)	$A$ (最小)	$B$ (最小)	$C$ (最小)	$L$ (最小)	$t_1$ (最小)	$t_2$ (最小)
SNA	40	47.803	40	70	8	42	15	3.0	3.0
SNA(SU)	50	59.614	50	85	9	48	17	3.0	3.5
SNA-R	65	75.184	65	105	11	55	18	3.0	4.0
SNA-R(SU)	80	87.884	80	125	13	58	19	4.0	4.5
SNA-O	100	113.030	100	160	15	68	24	4.0	5.0

- 備考**
- ねじ部  $d$  は、**JIS B 0202**(管用平行ねじ)による。
  - ゴム栓の肉厚及びOリングの径は、特に規定しない。

付表4 流し排水金物(SNB,SNC)の材料, 形状及び寸法  
(参考図)



材料

番号	名称	材料名	適用規格
1	ふた	黄銅鑄物 (CAC202・CAC203)	JIS H 5120
		ステンレス鋼棒 (SUS304)	JIS G 4303
		ステンレス鋼鑄鋼品 (SCS13)	JIS G 5121
2	ストレーナ	黄銅鑄物 (CAC202・CAC203)	JIS H 5120
		ステンレス鋼棒 (SUS304)	JIS G 4303
		ステンレス鋼鑄鋼品 (SCS13)	JIS G 5121
3	金具枠	黄銅鑄物 (CAC202・CAC203)	JIS H 5120
		ステンレス鋼棒 (SUS304)	JIS G 4303
		ステンレス鋼鑄鋼品 (SCS13)	JIS G 5121
4	埋込み金具	黄銅鑄物 (CAC202・CAC203)	JIS H 5120
		ステンレス鋼棒 (SUS304)	JIS G 4303
		ステンレス鋼鑄鋼品 (SCS13)	JIS G 5121
5	パッキン	合成ゴム (EPDM, NBR, CR)	JIS K 6380

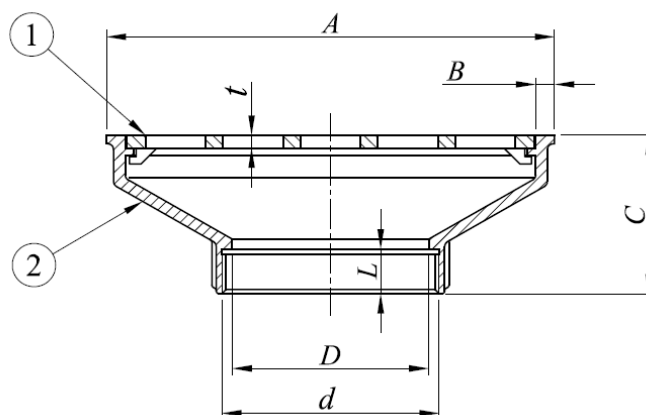
寸法

単位 mm

種類	呼び	$d$ ねじ基準径	$D$ (最小)	$A$ (最小)	$B$ (最小)	$C$ (最小)	$E$ (最小)	$F$ (最小)	$L$ (最小)	$t$ (最小)
SNB SNB(SU) SNC SNC(SU)	32	41.910	32	60	6	35	90	14	10	3.0
	40	47.803	40	75	6	40	105	14	10	3.0
	50	59.614	50	95	6	40	125	14	10	3.0
	80	87.884	80	140	6	45	170	16	10	3.0

備考 ねじ部  $d$  は、JIS B 0202(管用平行ねじ)による。

付表5 床排水金物(C)の材料, 形状及び寸法  
(参考図)



材料

番号	名称	材料名	適用規格
1	ストレーナ	黄銅鋳物 (CAC202・CAC203)	JIS H 5120
		ステンレス鋼棒 (SUS304)	JIS G 4303
		ステンレス鋼鋳鋼品 (SCS13)	JIS G 5121
2	金具枠	黄銅鋳物 (CAC202・CAC203)	JIS H 5120
		ステンレス鋼棒 (SUS304)	JIS G 4303
		ステンレス鋼鋳鋼品 (SCS13)	JIS G 5121

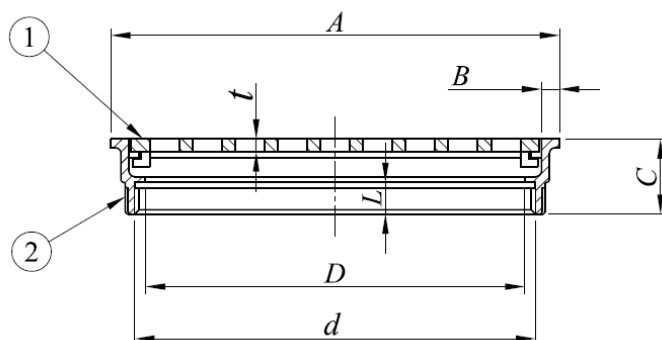
寸法

単位 mm

種類	呼び	$d$ ねじ基準径	$D$ (最小)	$A$ (最小)	$B$ (最小)	$C$ (最小)	$L$ (最小)	$t$ (最小)
C C(SU)	40	47.803	40	100	6	45	10	3.5
	50	59.614	50	130	6	50	10	3.5
	65	75.184	65	155	6	55	10	4.5
	80	87.884	80	180	6	60	10	5.5
	100	113.030	100	215	6	65	10	5.5

備考 ねじ部  $d$  は, JIS B 0202(管用平行ねじ)による。

付表 6 床排水金物(D)の材料, 形状及び寸法  
(参考図)



材料

番号	名称	材料名	適用規格
1	ストレーナ	黄銅铸件 (CAC202・CAC203)	JIS H 5120
		ステンレス鋼棒 (SUS304)	JIS G 4303
		ステンレス鋼铸件 (SCS13)	JIS G 5121
2	金具枠	黄銅铸件 (CAC202・CAC203)	JIS H 5120
		ステンレス鋼棒 (SUS304)	JIS G 4303
		ステンレス鋼铸件 (SCS13)	JIS G 5121

寸法

単位 mm

種類	呼び	$d$ ねじ基準径	$D$ (最小)	$A$ (最小)	$B$ (最小)	$C$ (最小)	$L$ (最小)	$t$ (最小)
D D(SU)	32	41.910	32	55	6	20	10	2.5
	40	47.803	40	60	6	20	10	2.5
	50	59.614	50	70	6	20	10	2.5
	65	75.184	65	90	6	22	10	3.0
	80	87.884	80	100	6	22	10	3.5
	100	113.030	100	130	6	22	10	3.5
	125	138.430	125	155	6	26	10	4.5
	150	163.830	150	180	6	26	10	5.5
200	214.630	200	230	6	26	10	5.5	

備考 ねじ部  $d$  は, JIS B 0202(管用平行ねじ)による。